



平成27年度夏 VPcamp参加学生 アンケート結果

平成27年10月28日
VPcamp事務局

● アンケートの目的

- ・ 実習の事後評価
- ・ 実習プログラムおよび事務局の課題点発掘
- ・ 広報用のデータ収集

● アンケートの方法

- ・ 無記名式
- ・ 実習終了後、参加学生に対してWEBフォームによるアンケート回答をメールで依頼した。<http://www.vetintern.jp/surveystudent/>
- ・ 10/9(金)までに55人から回答があった。

■ ホームページの学生用アンケートフォーム

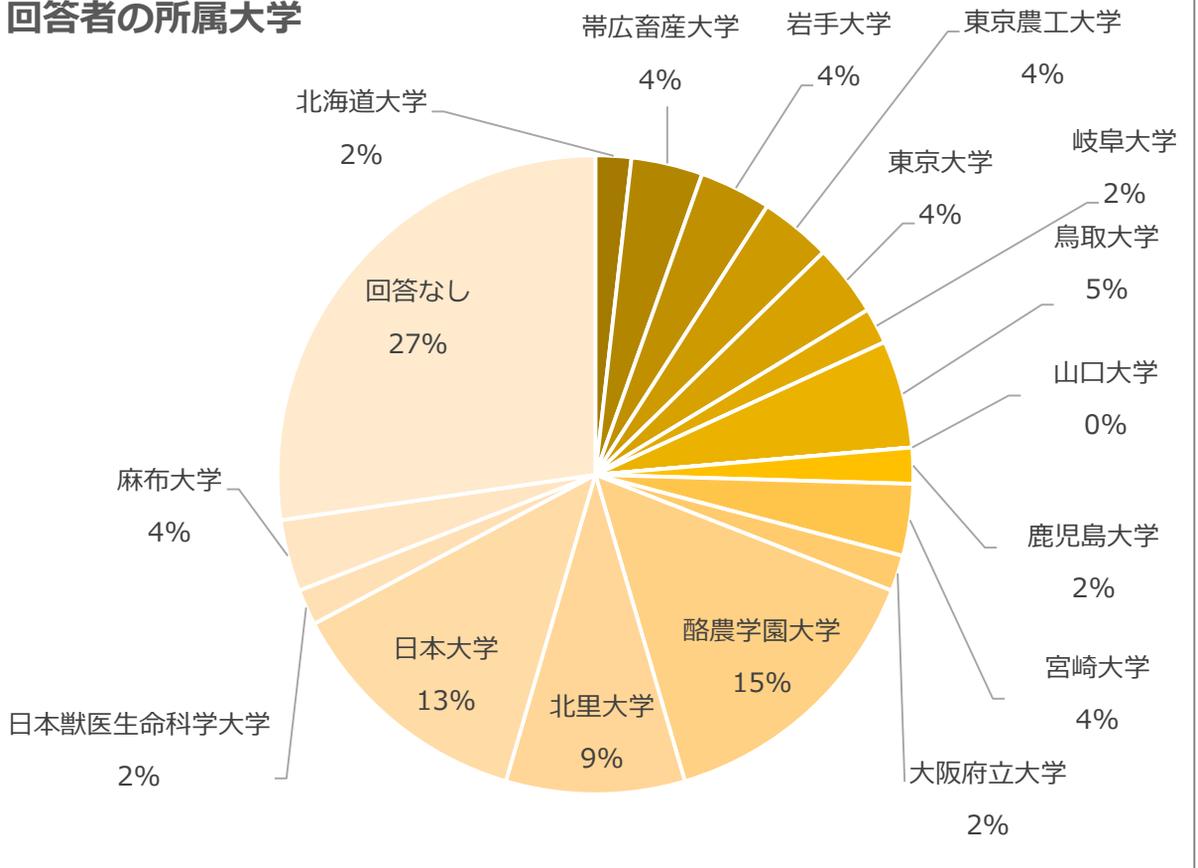
The screenshot shows a web browser window displaying the VPcamp student survey form. The page header includes the VPcamp logo and the text '公衆衛生獣医師インターンシップ' (Public Health Veterinarian Internship). A red banner at the top right indicates '春の実習は12月に受付予定' (Spring internship starts in December) and has a '応募する' (Apply) button. Below the banner, there are navigation links: 'はじめての方へ' (For first-time users), '応募する方へ' (For applicants), '参加が決まった方へ' (For those who have accepted), and '自休の方へ' (For those on leave).

The main content area is titled '実習後アンケート (学生用)' (Post-internship survey (student use)). It contains a message: '実習にご参加いただきましてありがとうございます。今後の改善のために、アンケートにご協力をお願いいたします。なお、これらの回答は集計し公表する可能性がありますことをご了承ください。可能な範囲で回答をお願いします。' (Thank you for participating in the internship. To improve for the future, we request your cooperation in the survey. Please note that these responses may be aggregated and published, so please understand this. Please answer to the extent possible.)

The survey form consists of the following questions:

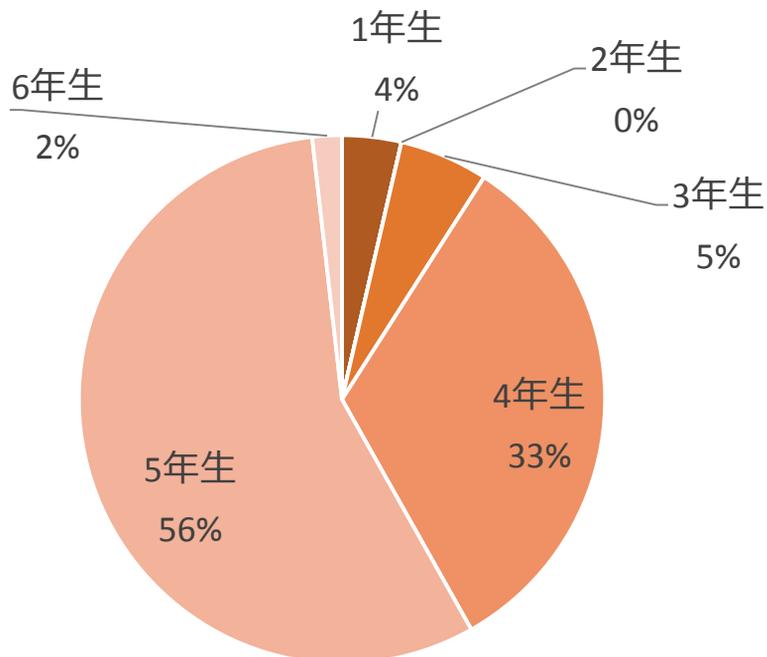
- 参加した自治体名 (Name of the participating prefecture)
- 参加したVPcampの期間は適切でしたか。 (Was the duration of the VPcamp you participated in appropriate?)
- 参加したVPcampの内容についてよく理解できましたか。 (Did you understand the content of the VPcamp you participated in well?)
- 参加したVPcampの内容についての感想はどうか。 (How do you feel about the content of the VPcamp you participated in?)
- 疑問点や不安な点を参加したVPcampの内容について具体的に教えてください。 (Please tell us specifically about any questions or concerns you have about the content of the VPcamp you participated in.)
- 参加したVPcampの良かった点 (Points that were good about the VPcamp you participated in)
- 参加したVPcampの良かった点 (Points that were good about the VPcamp you participated in)
- 参加したVPcampを通じ、貴院先の自治体に対して勉強会としての関心が高まりましたか。 (Did your interest in the prefecture as a study session increase through the VPcamp you participated in?)
- 参加したVPcampを通じて、公務員採用に関係する仕事に詳しくなりましたか。 (Did you become more familiar with jobs related to public employment through the VPcamp you participated in?)

回答者の所属大学



国立大31%、私立大42%、回答なし27%

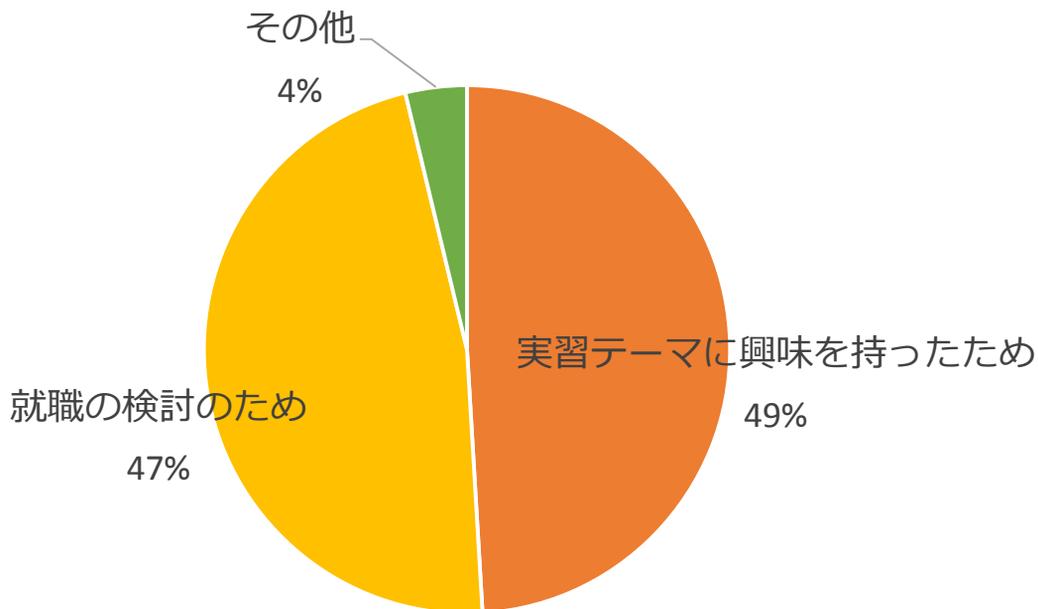
回答者の学年



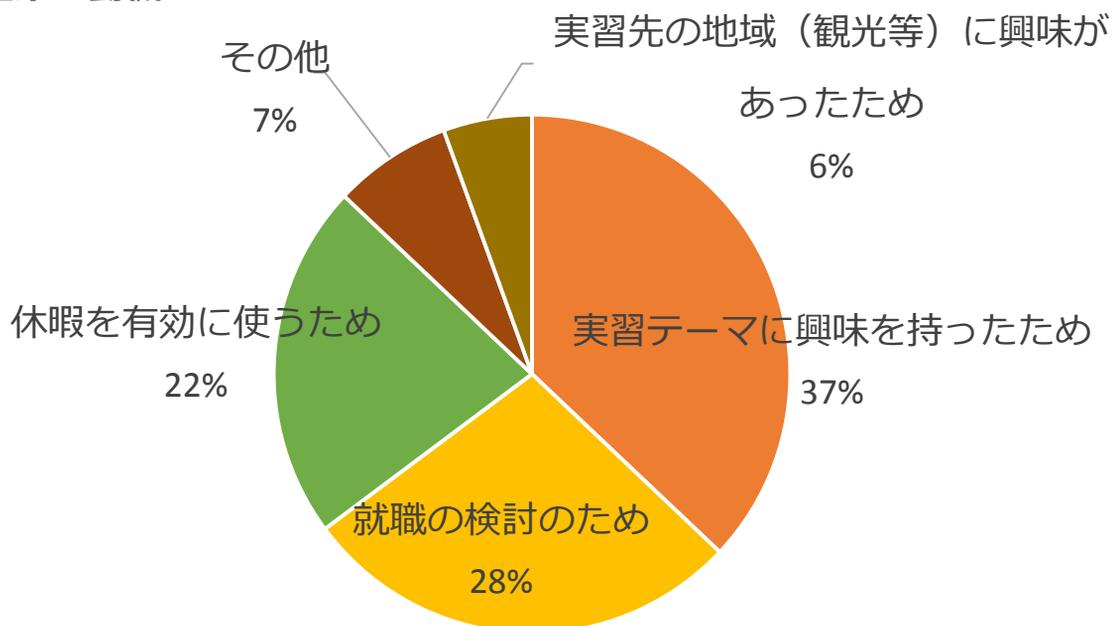
Q:今回のVPcampへの応募理由・動機は何ですか。

実習テーマに興味を持ったため/就職の検討のため/休暇を有効に使うため/ポスターに興味を持ったため/実習先の地域（観光等）に興味があったためその他

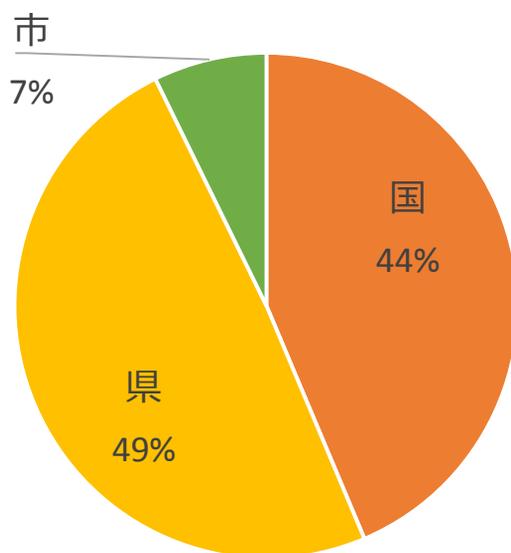
志望第一動機



志望第二動機



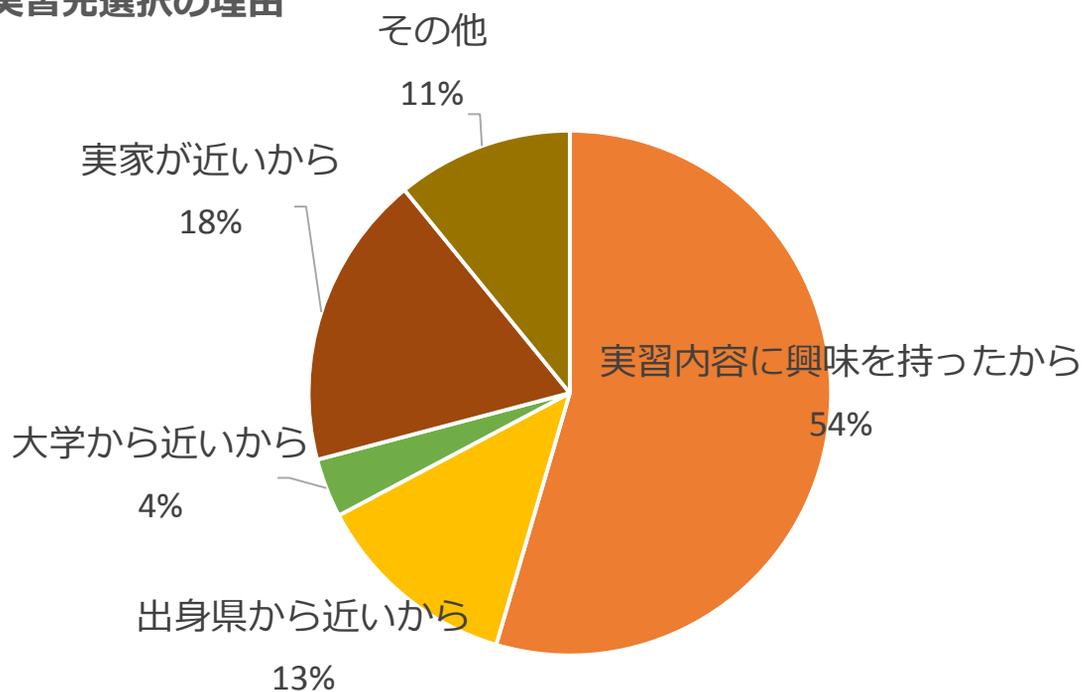
回答者が参加した受入機関の所属



Q：実習先を選んだ理由はなんですか。

実習内容に興味を持ったから/出身県から近いから/大学から近いから/実家が近いから/
旅行・観光ができるから/その他

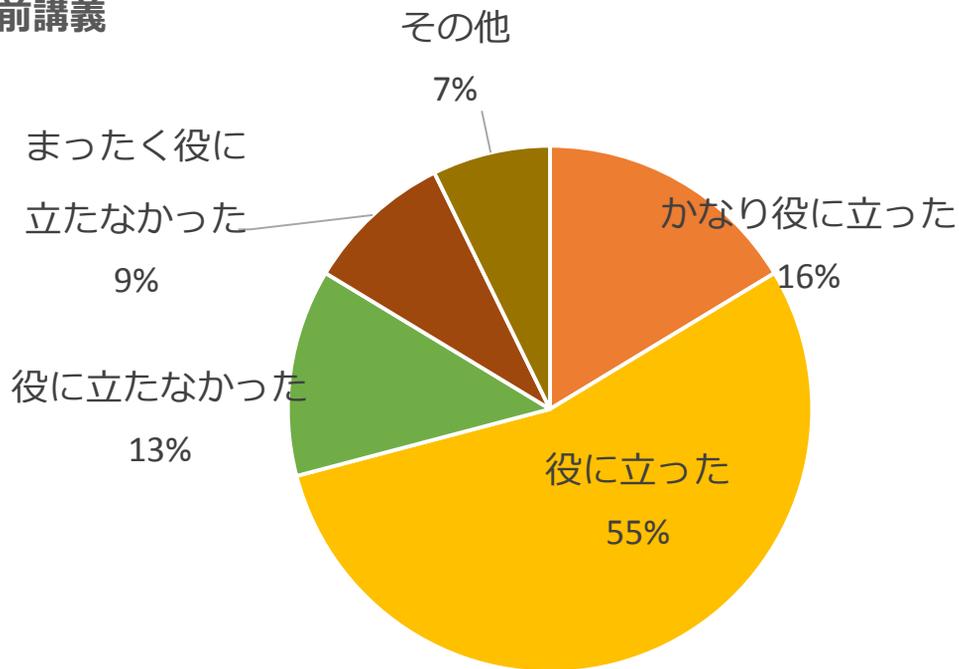
実習先選択の理由



Q:事前講義が実習に役に立ちましたか。

かなり役に立った/役に立った/役に立たなかった/まったく役に立たなかった

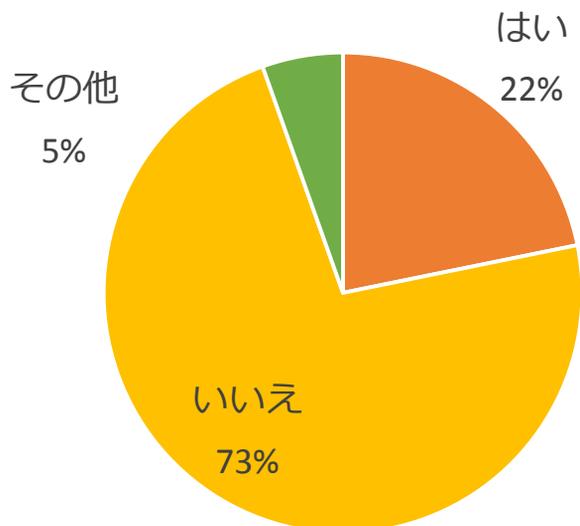
事前講義



Q:実習先が要求している授業以外にも事前講義を見ましたか。

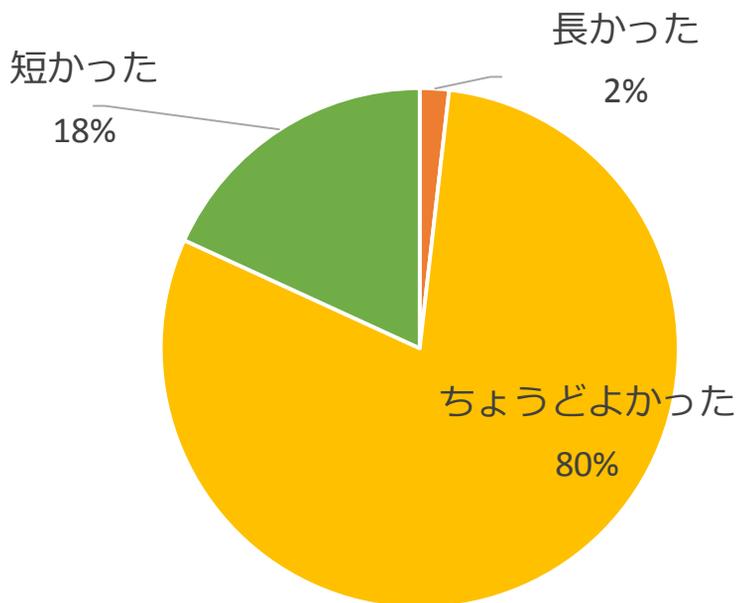
はい/いいえ

他の事前講義も見ただか

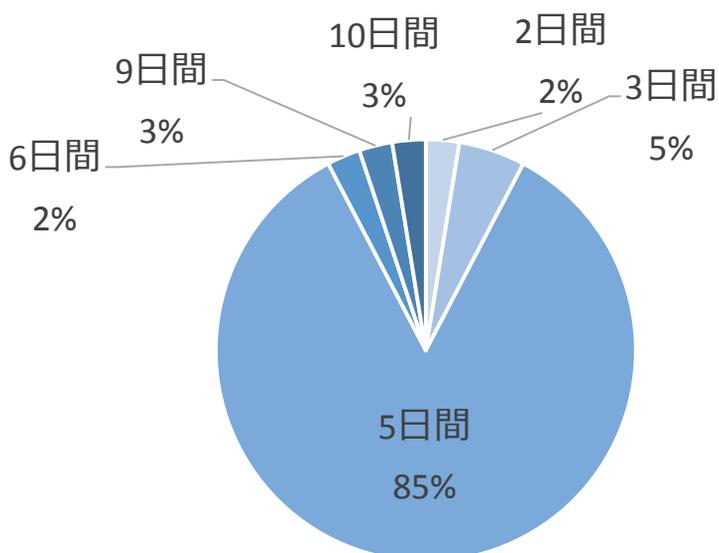


Q:参加したVPcampの期間は適当でしたか。
ちょうどよかった/短かった/長かった

実習期間



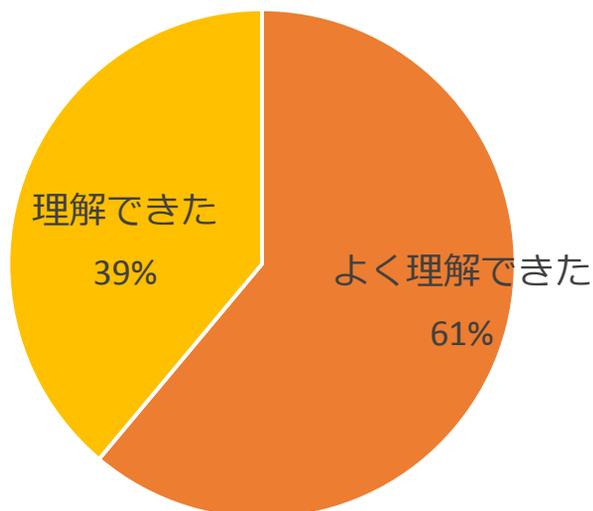
※各受入施設の実習期間 (n=39)



Q:参加したVPcampの内容についてよく理解できましたか。

よく理解できた/理解できた/普通/あまり理解できなかった/難しすぎた

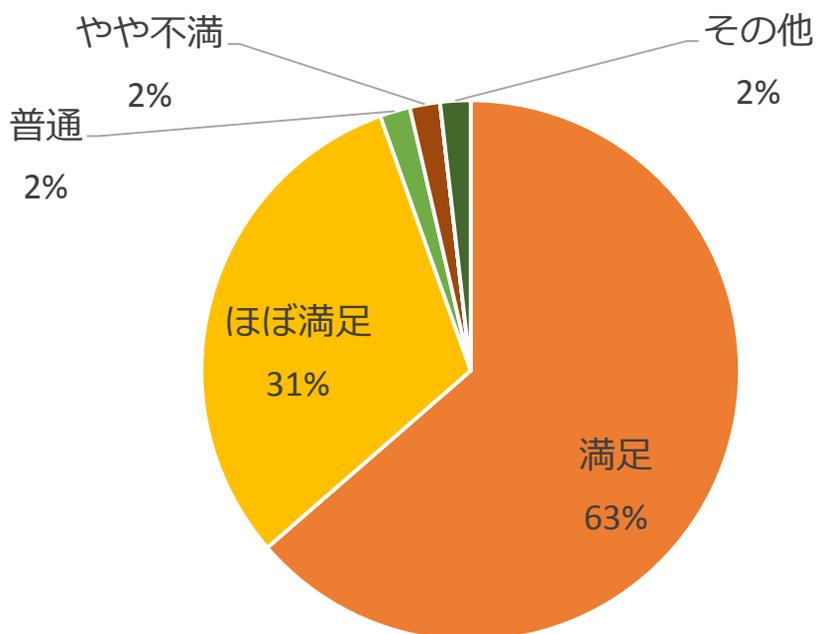
理解度



Q:参加したVPcampの内容についての感想はどうでしたか。

満足/ほぼ満足/普通/やや不満/不満

満足度

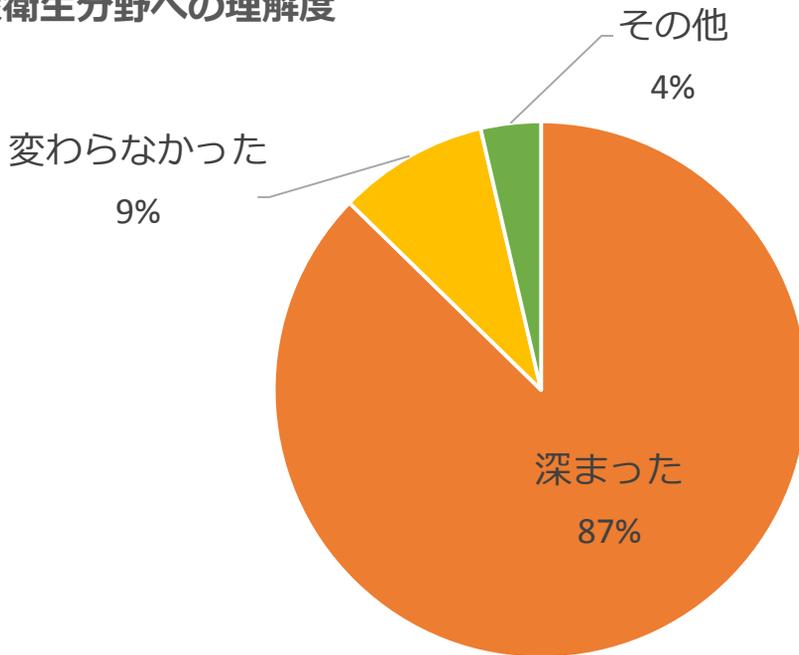


具体的な実習の感想	学年	参加機関
生活衛生係、食品保健係、愛護センター、食肉検査係、精密検査係、動物園と様々な業務を見学させて頂き、今まで具体的にどのように業務を行っているのか分からなかった、公衆衛生獣医師への理解を深めることができ、参加して良かったと思いました。実際に訪れて、体験することの大切さを改めて感じました。	5	市
今までは職場体験のような、とりあえず現場に放り込まれる形だったためきちんと講義があってそれをもとに実習が進んでいく形式はとてもわかりやすかった。そのぶん受け身になりやすく能動的に手や口をだして行動にうつしていけないと意見や疑問などもないまま漫然と実習が終わってしまうことも実感した。馬に興味があるという実習に参加するにはあまりにもお粗末な前知識しかなくて実習を受ける側としての自覚が足りていなかったように思う。	4	国
自分が本当に県職員になったらどんな職場でどんな業務をするのか、具体的にイメージでき、将来の進路について、これまでよりさらに深く考えるきっかけになった。また、他大学の実習生と関わって、将来についての考えを知り、刺激を受けた。	4	県
大学の講義や実習ではわからなかった公衆衛生獣医師の魅力ややりがい、実際に仕事をされている方と話すことで伝わってきました。	5	県
衛生部局の公務員獣医師の仕事の一端が理解でき、さまざまな職員と話すことで公務員獣医師の辛さや楽しさを聞くことができた。これからの就職活動のモチベーションUPにつながった。	5	県
普段行われている業務をただ体験するというだけでなく、その業務を行う意義、使命に関する講義もあり、目的意識を持って実習することができました。ラボワーク主体の実習でしたが、実習を行う前には詳細な説明があり、また質問に対しても快く応じてくださったので、実習内容を概ね理解することができました。実習内容には大学で学んだことのあるものもありましたが、この実習に参加しなければ知りえなかったことも多々あり、大変勉強になりました。	5	国
インターンシップに参加する前は、食の安全を守る獣医師といっても、具体的なイメージが浮かばなかったが、今回参加したことで食の安全はとても厳重に、慎重に守られているということがわかった。またとても広い範囲であるということもわかった。将来の具体的なイメージをつかむことができ、すっきりした感じがした。実習では、とても恵まれた環境で実験しているということがわかった。実験環境が良いところで働きたいと思った。	1	国
今まで公衆衛生部門の公務員獣医師の話聞いたことがなかったので、全てのことが新鮮であった。就職先を考えるいい機会になった。	5	県
今まで、公衆衛生獣医師の仕事をあまり理解していなかったが、今回どんな仕事をしているのか知ることができた。資料をもとにそれぞれ分かりやすい説明があったので良かった。	5	県
就職した際に配属される場所を実際に見せていただき、それぞれの場所で講義・実習が行われていたため、仕事に対するイメージがわきやすかったです。札幌市は獣医職でなく衛生職での採用となるため、他の自治体と比べ職務内容がより多種多様である印象を受けました。	5	市

実習のよかった点	学年	参加機関
少人数であったため、先生方への質問がしやすかった。先生方も話しやすい方々ばかりだったので、伝染病の分野に関して他の参加者より知識が少ない自分でも緊張し過ぎずに参加することができた。	5	国
・様々な公衆衛生獣医師の業務を見学できたこと。・多くの獣医の先輩方と話し、情報を頂けたこと。・将来の事を具体的に考えるきっかけになったこと。	5	市
作業内容だけでなく、注意するポイントやどのようなことが起こりやすいかなど色々な点で、詳しく丁寧に教えていただけて良かった。職員の方々から色々な話を聞き、良い面のだけでなく悪い面も知れて良かった。	5	県
見学だけでなく、実際に検査や業務を体験させてもらえた点。また1箇所だけでなく複数の課を回らせてもらえ全体の仕事について知ることができ、多くの人と接することができた。業務内容だけでなく他の機関との関わりや制度についても教えてもらった。	5	国
どこの部署でも多くのことを見せていただいたほか、実際に体験しながら教えていただけたのが非常に理解しやすかったです。また、懇親会などがあり実際に働いていらっしゃる方のお話を聞けたこともよかったですと思います。	5	国
実習先の県職員の方々这期间中常に付いてくださり、たくさんお話ができたので、実習の内容以外にも多くの収穫があった。待ち時間などほぼなく、あっても職員の方がお話を聞かせてくださった。	4	県
・5日間という短い期間ではあったが、その中で様々な検査を少しずつ体験できた・字面から想像のしにくい業務についても体験できた・質問にも親身に答えて下さった・食肉処理場に立ち入って見学することができた（これまではガラス越しでしか見学したことがなかった）	5	県
多くの職場を見せていただいた。多くの人と話すことができた。仕事の内容、環境について丁寧に説明していただいた。	4	県
食鳥処理場等の普段見られない施設や動物愛護センターでの保護動物の治療など大学で見学に行った時よりも踏み込んだ場面も体験させて頂けた事はとても良い経験になった。	4	県
みなさんお忙しい中、私たちをととても歓迎してくれた。体験型でインターンシップを行うことで、より業務内容が分かりやすくなった。	5	国
獣医師が担当する衛生職の業務の隅から隅まで見せていただいたこと。普段は体験できない場所（市場の早朝監視、実際の企業への食肉衛生監視への同行など）への実際に行く実習が多かったこと。	4	市
・業務内容を知ることができたこと。・新しい知識を習得できたこと。・職員の方々とは交流できたこと。	5	国
センターの方々がとても良くしてくださって、短い時間の中で色々なことを伝えようとしてくれているのがはっきりと分かり、それに比例して様々な業務を経験させていただいたことが、自分の大きな経験となったと思います。	5	県
皆さん親切に指導してくれた。授業でやった内容から応用まで学ぶことができた。	4	国
実習先の職員の方がとても親切に接して下さったこと。あらゆる質問に答えて下さったこと。学年がもっと上にならないとできないような実験ができたこと。日本の食の安全の最前線の現状を見たり聞いてりして知ることができたこと。公衆衛生獣医師はどのようなことを知るのか少しでもわかったこと。	1	国
少人数で対話式なため職員の方々とは話しやすかったのが良かったです。やはり大学の説明会などでは聞けない生の声が聞けるのがインターンシップならではの良さだと思います。また、様々な職場や職務を知れたのが一番の収穫でした。	5	市

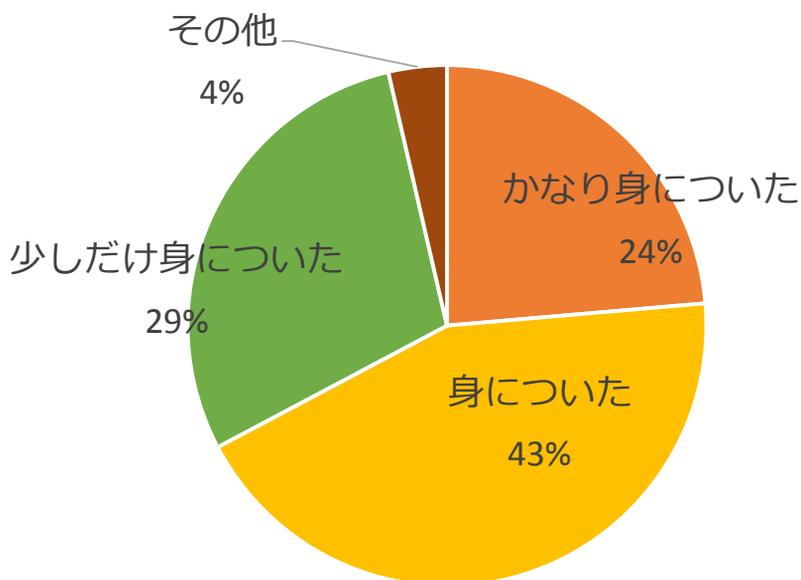
Q:参加したVPcampを通じて、公衆衛生行政への理解は深まりましたか。
深まった/変わらなかった/浅くなった

公衆衛生分野への理解度



Q:参加したVPcampを通じて、実践的な知識や技術は身につきましたか。
かなり身についた/身についた/少しだけ身についた/身につかなかった

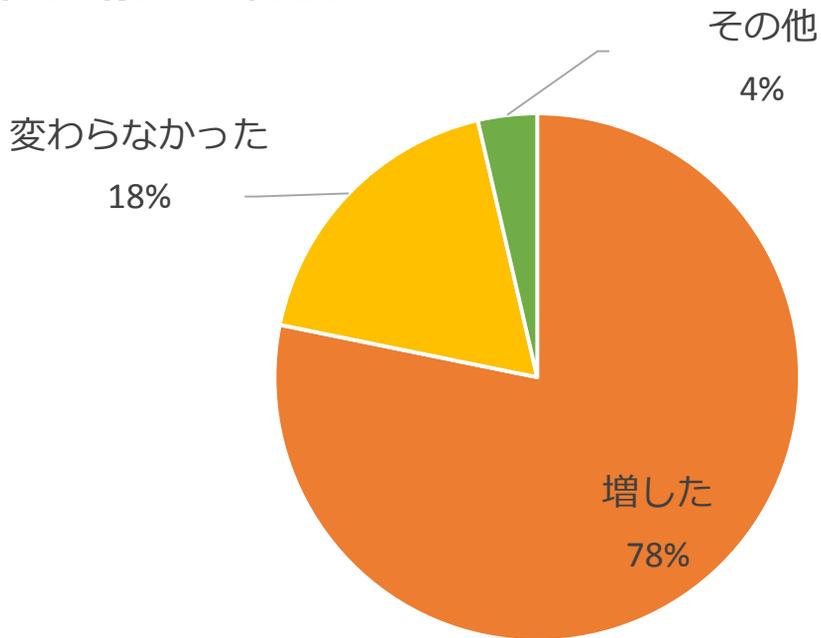
実践的知識・技術



Q:参加したVPcampを通じて、公衆衛生行政に関係する仕事に対し
就職先としての関心が増しましたか。

増した/変わらなかった/減った

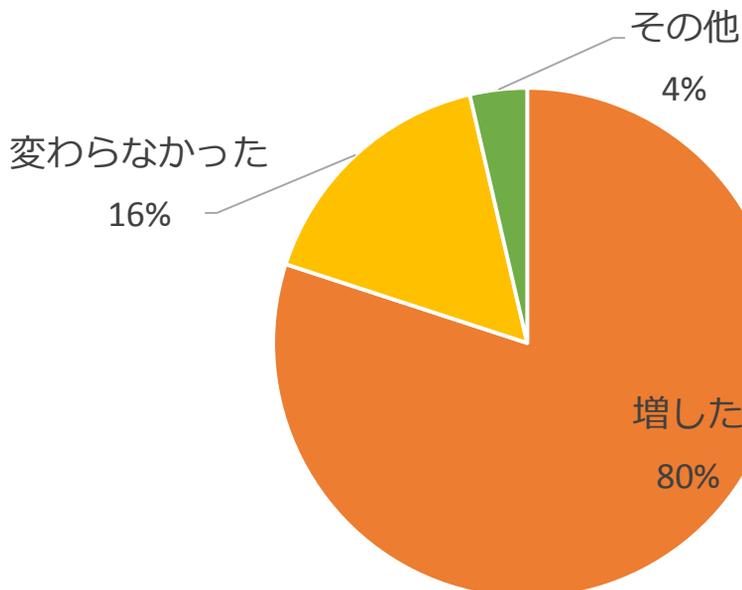
公衆衛生行政への関心度



Q:参加したVPcampを通じ、実習先の自治体に対して就職先としての
関心が増ましたか。

増した/変わらなかった/減った

就職先としての関心度



就職先への関心の変化について	学年	参加機関
これまで大学の講義や説明会で公衆衛生行政について話を聞く機会はありませんでしたが、実際にどのような仕事をしているのか分からずあまり興味を持っていませんでした。しかし実際に現場を見させていただくと、具体的な職務内容や市民のために働いている様子が見えてきて、やりがいのある重要な仕事であることが分かりました。また同時に就職先の一つとして検討するようになりました。	5	市
市民、地域の方々に身近なところで衛生面を保護しており、声を反映することが出来るやりがいのある仕事だと感じました。	5	市
話を聞き思っていた以上に色々な仕事があると感じ、公衆衛生行政に関する仕事に対し関心が増した。	5	県
思っていたよりも業務内容が幅広く、また社会にとっても重要な役割を果たしていることが分かり、やりがいのある仕事だと感じた。	5	国
お世話になった皆さん、仕事に対するモチベーションも高く、獣医師としての社会貢献度の高い職場であると感じました。また福利厚生が手厚いという事を実際に聞いて大切だと感じた。	3	県
公衆衛生業務に対して前向きなイメージがなかったが、この実習に参加して職域も広くやりがいのある仕事だと感じ、就職先として考えていきたいと思うようになった。	4	県
どのような業務内容かを知ることで自分が就職したときのイメージを持てた。また、今回知った業務内容は自分に向いていて、働きたいと思えるものかをより深く考えることができた。	5	国
公務員への関心はある意味では増し、ある意味では減りました。と畜検査、微生物検査など、やりたいこともありました。その一方で苦情処理などの心苦しい仕事も多いと知り、そっこの面を見ると関心は減ったと言えます。やりたいことの理想と現実のバランスが難しいとも思いました。	3	県
今まで公衆衛生獣医師の魅力がわからなかったが、思っていたより色々なことができ、やりがいを見つけられる仕事だと思いました。	5	県
臨床を経由して公務員になる方と、新卒で公務員になるのでは業務内容が異なることを知り、一度臨床を経験してから就職するのもよいなと思いました。	5	市
食肉センターでの獣医師の仕事が理解できた。職員の方がいきいきと働いていたため。	5	県
食肉衛生検査センターのような専門的な知識を必要とする職場への興味は大きく増し、将来的に就職しても良いのではと考えるようになった。	4	県
漠然と公務員の仕事を把握していた自分にとって、実際自分たちが将来やるであろう仕事を目の当たりにしてより就職先を考える上での選択肢に入れやすくなったと思う。	4	市
獣医学科を志望し、大学受験をした際には小動物臨床獣医師を目指していましたが、最近ではその他の道を選んでみたいとも思うようになっていました。今回の実習に参加したことによって、動物用医薬品という形で動物衛生、ひいては公衆衛生に貢献できる可能性を示して頂き、公衆衛生獣医師に関しても視野に入れてみたいと思えるようになりました。	4	国
具体的にどのような仕事をしているのか実感が湧きました。動物愛護などの実情などを含めて、都道府県によって実施していることが様々であることを知り、就職先を選ぶ上で参考になりました。	4	県
以前から興味はありましたが、就職先の日常業務や勤務しておられる先生方と会話することで、より関心が増しました。	5	国
一度も公衆衛生行政を考えたことがなかったが、詳しく知り公衆衛生行政の職域もやりがいのある仕事と感じた。	5	県

Q:VPcampを通じてどのような獣医学生に変化しましたか

知識を学ぶだけの学生から、身につけた技術をどう社会に還元するか考える獣医学生に。(県・3年)

獣医師の職域の広さというものを改めて感じ、対動物だけではなく人とのつながりも大切にしたいと思うようになった。(国・5年)

法律が重要であることを学んだほか、ヒトとのコミュニケーションも重要であることを実感しました。(国・5年)

実際の現場に立ち会う事で今後勉強で意識すべき点が明確になり、実践的な考え方が出来る様になった。(県・4年)

想像以上に獣医師の仕事の幅が広いことを知ったので、他にも実習に参加したいと思った。(国・5年)

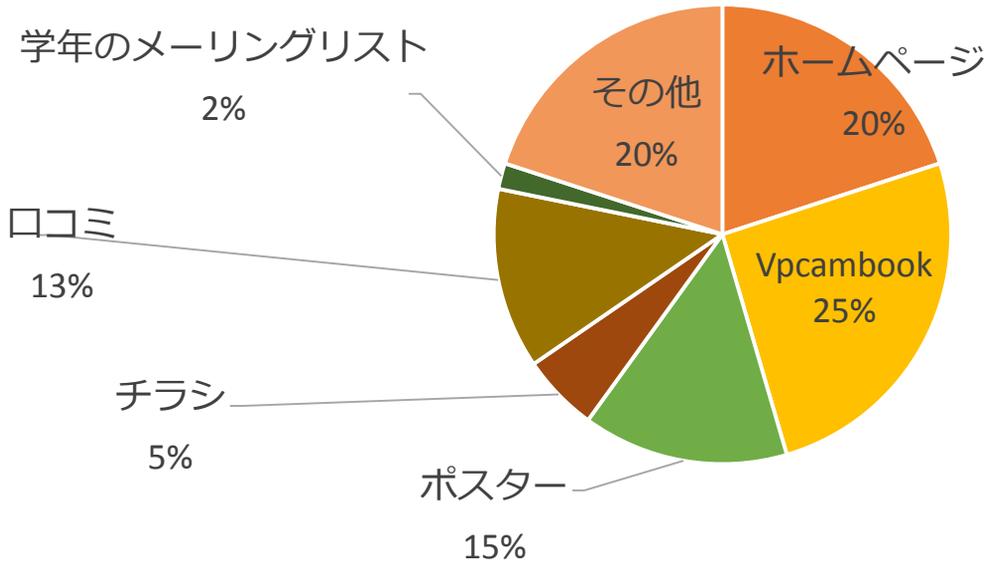
公衆衛生分野の授業科目は文字の暗記ばかりで嫌だなあと思っていたが、そのような知識を必要とする現場を見たことによって意識が変わった。また、幅広い知識を必要とすることがわかったので偏りなく勉強しようと思った。(県・4年)

獣医学生としての変化に関するコメント	学年	参加機関
今回の実習に参加したことにより、公務員獣医師が働いている現場の雰囲気や内容を知ることができ、また働くために必要な社会性も少しは身についたと思います。そしてこれからの就職について改めて考えるきっかけを得ることができ、就職活動に対する気構えもできたように感じます。	5	県
公務員になるためには獣医学的知識とともに、感染症法や理美容法など法律も重要であることがわかり、獣医師に関連する法律についてもより興味を持つようになった。	6	県
学校では基本的なことしかしないが、現場では、特殊なこともするので今はちゃんと学ばなければならないと思った。	3	県
主体的にやらないと進歩しないと感じたので、実習などで班員まかせにせず、積極的になろうと思った。	5	県
これまで勉強してきた内容で、覚えていればより理解が深まっただろうなと思うことが多々あったため、勉強を基礎的なことからやり直そうと思いました。	5	県
学校で学ぶことが実際に仕事をするうえで欠かせない知識であることが分かった。また滞りなく仕事を進めるには素早い対応や連携が必要なことも知った。勉学や研究に積極的に取り組んでいきたいと思うようになった。また何でも後回しにせず早めに処理することや周りへの気配りを心がけるようになった。	5	国
学校での細菌学実習や公衆衛生・食品衛生実習の内容が検査業務の現場でも使われていると知った。しかし現場ではもっとシビアに、混入や汚染のないように、かつ期限までに多くの検体を扱うとわかり、しかもそれは行政処分を行うかどうかのための検査であると、実感できた。食品検査所、屠畜場、精肉店、小売り店を見学し、肉がどのように流通していくか、一連の流れを見ることができたため、より実感が増した。大学で学ぶことの一つ一つが重要で、一生ものの知識であると改めて感じたので、今後に生かしていきたいと思った。	4	県
以前よりも将来は獣医師として社会に貢献しなくてはいけないと思うようになりました。	4	県
実際に勉強している知識を実習でも使うことがあり、基礎から知識をつけなおしたいと思いました。	4	県
はじめは自分の今までの不勉強さにとても焦っていましたが、講義や実習を通じて貪欲に知識や技術を吸収できたように思います。教科書や図説で勉強し理解しているつもりでも実際の動物を通して学び直すことで新たな発見が得られました。今回VPcampを受講したことで、新たなモチベーションをもった新たな自分へ成長できたように思います。また普段の大学生活へ戻ってもこの気持ちを忘れずに励んでいきたいです。	4	国
より実践的で現実的な問題を考えていかななくてはという意識が自分の中で出来ました。	5	県
勉強不足を痛感しました。今までの勉強では全く足りないと感じました。今後の大学での授業の受け方を考え直し、しっかり頭に残るように勉強しようと思います。実習など、学生というのを利用して参加できるものには積極的に参加しようとも思うようになりました。また獣医師の仕事というのは厳しいものだということも感じました。このように思いを新たに入れ替えた獣医学生に変化したと思います。	4	国
VPcampに参加する前は公衆衛生獣医師は国家公務員の場合、検疫所に勤務しているということしか知らなかったが、参加して国家公務員になると職場がローテーションして、様々なことを仕事とすることがわかった。また実験の技術も必要だと感じたので、今後、実験の講義をとろうと思った。自分の将来が具体的にイメージしやすくなったので、今後のために何をしておけばよいか、わかった獣医学生に変化できたと思う。	1	国
獣医師であるが、人のために活躍する獣医師もいるため、多くの知識を身につけるためにも色々なことに興味を持ちながら勉学に励む必要があると実感した。	5	県

Q:本実習を初めて知ったきっかけは何ですか。

VPcampbook/ポスター/チラシ/javsメーリングリスト/学年のメーリングリスト/口コミ/facebook/twitter/その他

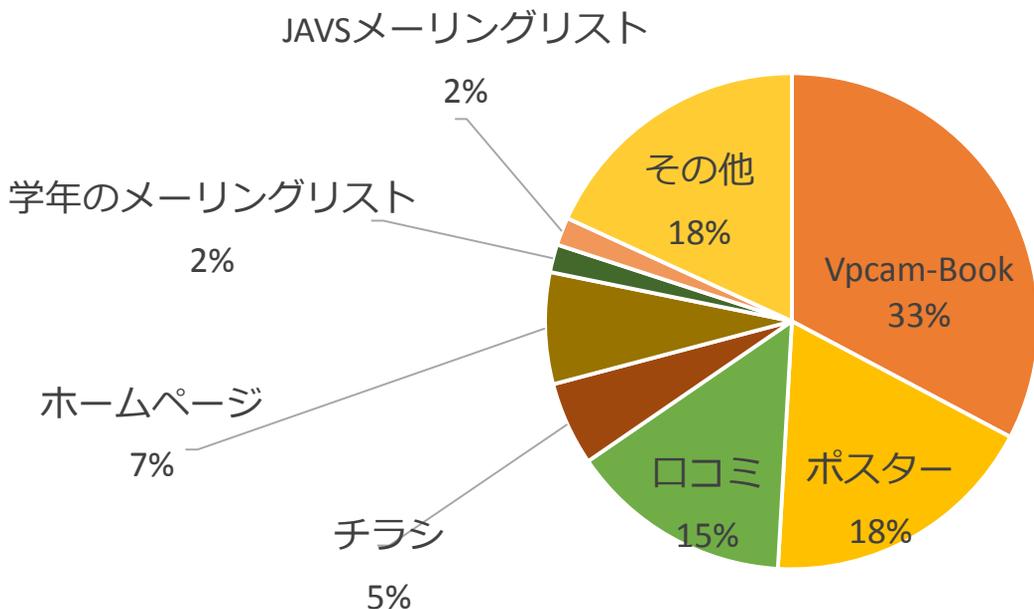
VPcampを知ったきっかけ



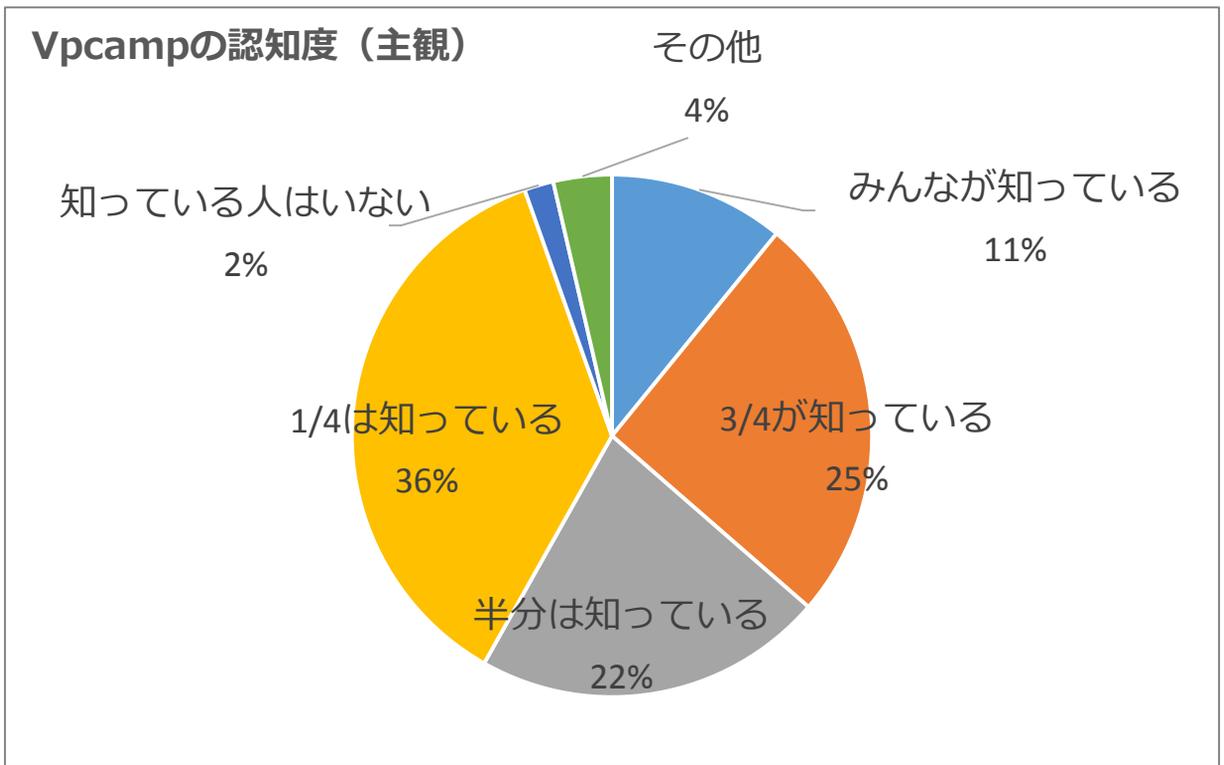
Q:ホームページを見たきっかけは何ですか。

VPcampbook/ポスター/チラシ/javsメーリングリスト/学年のメーリングリスト/口コミ/facebook/twitter/その他

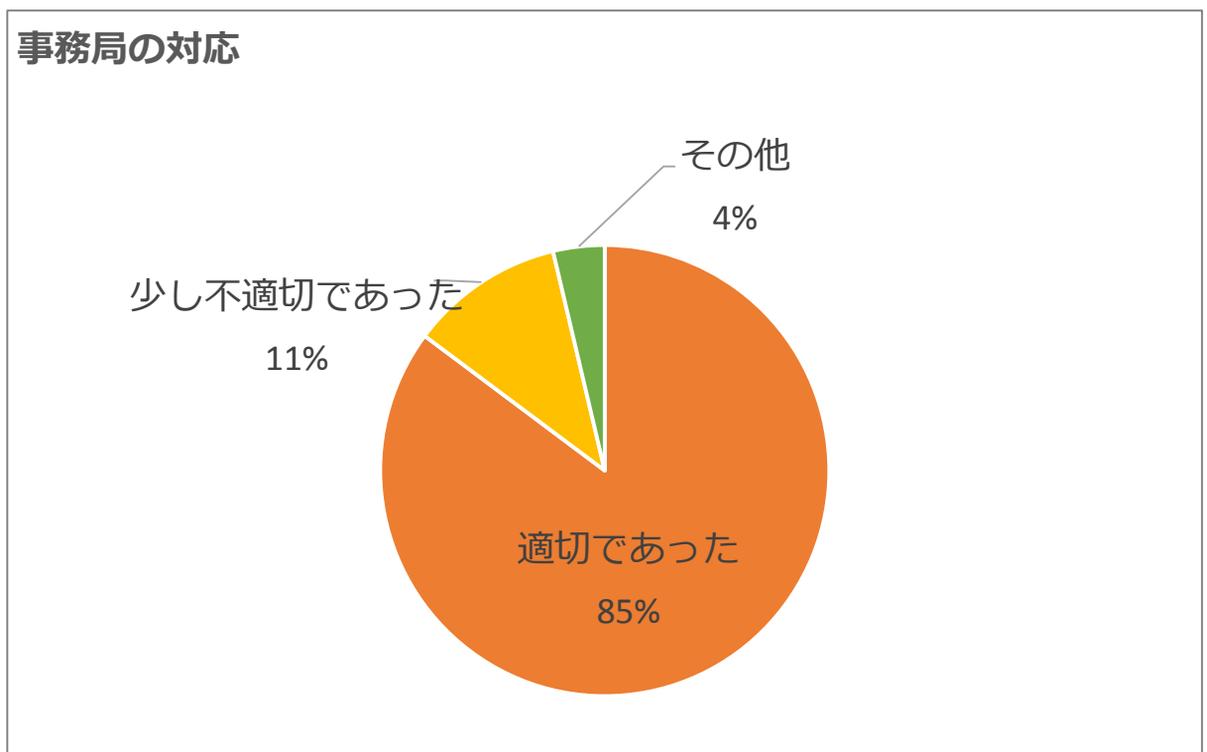
WEBサイトを見たきっかけ



Q:あなたの周りの獣医学生の中でVPcampの知名度はどれくらいですか。



Q: VPcamp事務局の対応の適正
適切であった/少し不適切/かなり不適切



●不適切な対応の内容

- ・事前講義を見られるようになるお知らせが来たのが、実習直前過ぎるように感じたため。もう少し余裕を持って連絡が欲しいと思った。
- ・実習先から指定された事前講義がなかったので、どれから見ればいいのか悩んでいた。事務局からいくつかを勧められ、助かったが、実習直前だったためすべてを見る余裕がなかった。早い段階で教えてもらえたらもっとよかったのにな、と思う。
- ・VPcampに参加する前に見ておくの良いという動画のお知らせが来るのが遅いと思いました。メール本文には一週間前と記述してあったが、実際に届いたのは2日前くらいで動画を見る時間がとれなかった。
- ・日誌のワードファイルが送られてくるのが遅く、印刷に苦労した。
- ・実習を受けるにあたって、加入した保険について不備があったので即座に返信したが、担当者の確認が取れていなかった。
- ・事前授業を実習に行けると分かった時点から見られるようにして欲しかった。実習の4日ほど前からでは自分の実習の授業を見ることでさえいっぱいだった。

●事務局での対応

- ・これまで、動画の案内は合格通知とともに、日誌の案内は実習直前に行っていた。今後は、両方とも合格通知で案内をする。
- ・講義動画について、必要な講義の収録はほぼ終了しており、今後は直前の収録やアップロードはなくなる予定。
- ・日誌については、WEBからもダウンロードできるようにした。
- ・保険加入の確認は早めに行う。

<合格通知とともに行う案内>

- ・追加フォームの登録
- ・日誌の案内
- ・講義動画の案内

<合格終了後の案内>

- ・提出物の確認
- ・終了後アンケートの案内